令和　7年　11月　15日

令和７年度ドリームゲート清水地域連携推進会議　議事録

進行：桐山
議事録：池ヶ谷

利用者	利用者家族	地域関係者	福祉の専門家	経営の専門家	市町村担当者	施設職員
永井	山田	松永				池ヶ谷
						桐山

1.報告事項

〇運営状況の報告

・現在の職員、利用者数について
　利用者数　職員7名・利用者9名
　16:00～22:00、20:30～翌朝8：30の職員を毎日配置。日中の対応は主に責任者。

・入居者の方々よりお預かりしているお金について
　入居者の方々より毎月お預かりしている家賃・食材費・水光熱費を含めた費用については年に一度、余剰分はご本人様へ返金している。

・　虐待防止への取り組み状況について説明
　定期的なセルフチェック（12回/年）、外部機関主催の虐待研修への参加や施設職員を対象とした施設内研修を実施（1回/年）している。

〇事故、ヒヤリハット、苦情等。

・事故3件発生。預かり金確認漏れ、降圧剤服用過多、自己判断によるオーバードーズ。それぞれ再発防止策を立て、実施する事で同様なケースはない。

2.「施設から地域へ協力」依頼等

・災害時などに気軽に声をかけて頂けるように関係づくりをしていきたい。定期定な清掃活動やイベントへの参加、出張型のボランティア活動などを積極的に行っていくことで、地域との関係を深めていきたいため。情報などあれば、桐山を窓口に情報提供して頂ければ嬉しい。

→はーとぴあにボランティア登録したら依頼はあると思われる。

3.「地域の方から施設へ」協力依頼等

・コミュニティまつりなどでは、テントを張る等の準備で人手が必要のため、GHが手伝う事で、助かるのではないか。辻まちづくり推進委員会でやっているため、情報提供は可能。

4.事業所への質問

〇松永さん

・GH の利用者さんはいずれ退所していくのか？期限などあるか？

→期限はない。自立を目指しているが、現実的には中々難しい側面はある。期限内で一人暮らしへ移行するサテライトという制度はある。

・建物はキレイで設備も整っているので、順番待ちがありそうだがどうか？

→タイミングがあるため、空き待ちは少ない。

〇山田さん

・GH を知らない人が多いので、地域の多くの人に知ってもらいたい。お祭りなどで接点持てれば良いと思う。いかに、地域との接点の数を増やしていくかだと思うので、行事等で接点を持ち発展してくれればと思う。

重度の人と違って軽度の人は気付かれない事もある。一言、二言声をかけてもらえるだけで落ち着く事がある。

→地域との関係づくりがいざと言う時の土台となると感じるため、地域との接点を積極的に作っていく。

5.その他

〇永井さんより

・ルールを破る事はもうしない。困っている事はない。

※次年度会議予定　R　8年　11月頃
（次回進行：桐山　　議事録：池ヶ谷　　）